

基幹品目

だいこん

～ブランド力のさらなる向上による産地の維持・発展～

1 県内の主な産地（R4年度 県農産課調べ）

真庭市（59ha）、岡山市（29ha）、倉敷市（21ha）

2 生産状況（農林水産統計）

区分	H30	R元	R2	R3	R4	R4/H30
栽培面積(ha)	308	264	247	247	223	72.4%
生産量(t)	10,900	9,440	9,730	9,500	7,990	73.3%
産出額(億円)	9	7	10	7	—	—%

3 特長

- ・県北部の高冷地では夏、秋冬だいこん、県南部では秋冬だいこんが主に栽培されている。
- ・高冷地の蒜山地域では、一定の条件に従い栽培した「蒜山こだわり大根」の付加価値向上に取り組んでいる。

〈振興方針〉

- ・担い手の確保・育成による産地の維持・拡大
- ・土づくりの徹底による収量・品質の向上
- ・産地PR活動等によるブランド力のさらなる向上

